

塾生 募集

平成24・25年度堺版新しい公共創出事業

野菜づくりをめざす仲間と楽しく学びませんか！

第11期 **みないき農業塾**

令和5年4月開講

農業は、農家の高齢化による担い手不足やそれに伴う耕作放棄地の増加などが起きており、地域でこれらの課題解決が求められています。

一方、人生100年時代と言われる今、これからの人生を有意義に過ごしていくため、農業が脚光を浴びています。「健康を維持しながら楽しく快適に暮らしたい」、「知識や技術を生かして何らかの形で社会的に意義ある活動をしたい」、「自己実現したい」と望んでいる元気な人が多くおられます。みないき農業塾で野菜づくりを学ぶことはその入り口かもしれません。ぜひ、一緒に学びませんか？

みないき農業塾はこんな塾です

特徴 1. 豊かな自然環境の中での農業実習

堺市南区にある実習圃場は約30アールの広さ。
四季の自然を肌で感じながら、楽しく実習ができます。

特徴 2. 充実した内容の講座と実習

講座と実習を重ね、有機栽培を中心とした安全で安心なおいしい野菜づくりを実践的に学べます。講座では資料を配布します。

特徴 3. 経験豊富な講師陣による指導

豊富な経験による親切できめ細かな指導が受けられます。

特徴 4. 皆で楽しくいきいきと！

農業塾OB（アシスタント）とともに野菜づくりを楽しみながら、学べます。播種や苗の定植・栽培などを実地指導します。

特徴 5. 修了後も続く「仲間づくり」を支援

堺市や地元営農組合などと連携し新規就農への橋渡しをします。修了者のネットワーク、野菜の販売ルートの開拓など、これからのつながる活動を応援します。

特徴 6. 農業技術の向上を支援

農業塾終了後、有志の方はアシスタントとして参加いただくことで更に技術をアップさせることができます。



みないき農業塾で栽培した野菜は、鉢ヶ峯フラワー農園コスモス館やハーベストの丘農産物直売所「またきて菜」などで販売しています。堺市農業祭などにも参加しています。

Facebookもチェック



主催：南いきいきファーム推進会

（構成者）

農家・畑まちづくり委員会・堺市長峰営農組合・市民団体農家・

堺市・一般社団法人堺南すこやかファーム推進会

（実習場所）堺市南区畑568-3

入塾説明会を開催します！

要申込 3月8日（水）12:45～

堺市南区役所 2階 COCOプラザ



堺市南部丘陵の自然の中で
楽しく、学ぶ。



「みないき農業塾」に寄せて

堺市南区長

堺市南区に広がる豊かな田畑や農地は、大切な地域の資源です。

「みないき農業塾」では、この豊かな自然環境の中での農業実習と講座を通じて、基礎から実践的な野菜作りまでを学ぶことができると思います。

安全・安心でおいしい野菜作りを楽しんでいただくとともに、塾生同士の交流と親睦を深められ、充実した一年となることを期待しております。

お問い合わせ先

南いきいきファーム推進会（事務所）

〒590-0114 堺市南区榎塚台3-1-7

（E-mail）mif@poppy.ocn.ne.jp

（電話）080-3430-4511（柴田）

第11期塾生を募集します！

※ 講座・圃場場所は裏面をご覧ください。

- 18才以上で農業の知識や技術を高めたい方
- 新規就農をめざしている方
- 家庭菜園・市民農園などでの野菜づくりに興味がある方

募集定員：30名

学費：35,000円

「みないき農業塾受講申込書」に必要事項をご記入いただき、**2月1日(水)～3月20日(月) <必着>**で、「南いきいきファーム推進会」まで郵送・電子メール・FAXのいずれかでお申し込みください。

開講後の途中入塾については随時ご相談に応じます。

講師プロフィール

野口 元

36年間、大阪府の農業改良普及員として勤務。現地指導ならび専門技術員（野菜）として指導員を育成指導。貴重な経験によるきめ細かな栽培指導にご期待ください。

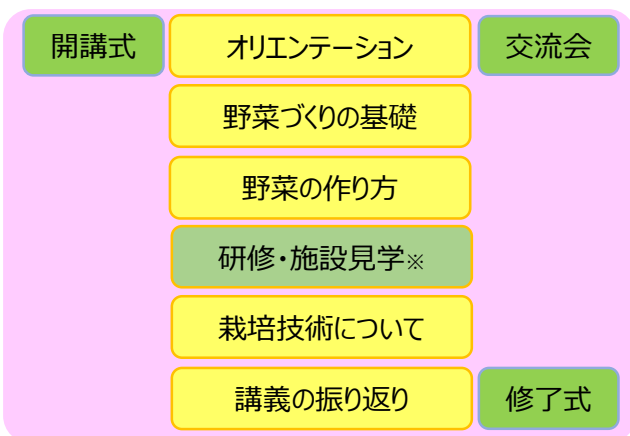
北野 裕士

元大阪府農業普及員として農家を指導してきました。現在、大阪府立環境農林水産総合研究所 農業大学校でも指導されています。当塾では、圃場での実習を担当します。

充実した講座・実習および曜日班管理作業で野菜づくりを学びます

講座

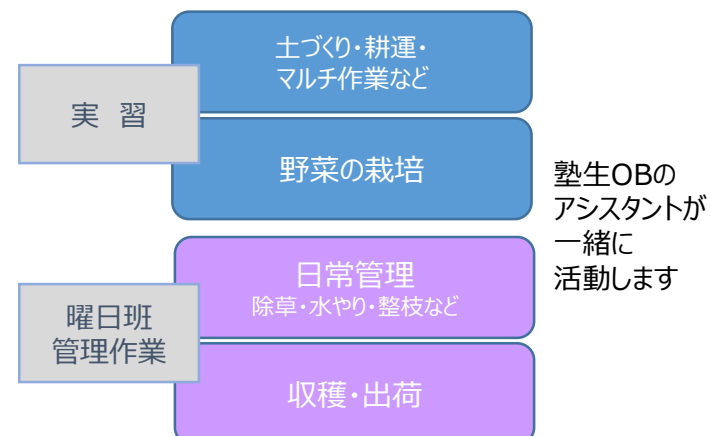
<全12回 梅文化会館・堺市南区役所 ほか>



※ 農業関連施設や農家さんの見学を予定しています

実習20回 および 曜日班管理作業 (週1日)

<堺市南区 塾圃場>



受講にあたって

申し込みにあたり、以下の内容を必ずご確認ください。

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、休講あるいは開講日が延期となる場合があります。

- 「みないき農業塾」では、新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みを行っています。
- 学費は資料代などを含めて年間35,000円で一括納入とします。納入された学費は原則として返却いたしません。交通費・飲食代などは自己負担となります。
- 講座・実習に車で来られる方は駐車場代（1回100円）がかかります。ただし、曜日班管理作業時は原則不要です。
- **曜日班管理作業**として、施肥・種まき・苗定植・水やり・除草・収穫・水洗い・出荷調整などがあります。週に1日(半日程度)参加してください。講座、実習と曜日班管理作業はすべて必須科目ですので、個別に申し込むことはできません。
- 受講生の交流を深めることを目的とした「交流会」を開催します。参加費が必要ですが、大切なイベントですので、必ず参加してください。（詳細内容は入塾後に通知します）
- 講座は原則**10～12時**です。実習と曜日班管理作業の時間帯は原則**9～12時**です。都合により変更することがあります。その場合は事前に連絡します。
- 講座・実習・曜日班管理作業日の午前7時に堺市に気象警報が発令された場合は中止となります。それ以外で中止になる場合は事前に連絡します。
- 作業は協働で行います。チームワークを重んじることを心掛けてください。
- 作業では、ケガの発生などもあり得ますが、自己責任を原則とします。担当指導員の説明や注意事項を十分に理解して各自が**安全な服装と作業管理**を実施してください。
- 塾運営の財源を得るため、栽培した野菜は販売することとしています。野菜は試食用として持ち帰りができます。

★ ご不明な点は、お問い合わせ先までお気軽にお問い合わせください。

第11期 みないき農業塾 講座・実習 カリキュラム

【4月12日(水)交流会】 入塾を機会に皆さんの交流を深めるのが目的です。必ずご参加ください。(別途参加費必要)

【番号 8・11】 研修①②は農場見学などを予定しています。開催場所は講座開始後に選定して決定します。

【実施時間】 講座：原則 10～12時 実習：原則 9～12時 曜日班管理作業：原則 9～12時

※時間は都合により変更することがあります。その場合、事前に連絡します。

番号	区分	日程	場所	主な講座と実習カリキュラム(案)
1	講座	4月11日(火)	梅文化会館 研修室	開講式 オリエンテーション
2	講座	4月12日(水)	梅文化会館 第2講座室	野菜作りの基礎 (野菜の分類ほか)
			圃場	交流会 (午後0時半～2時半)
3	講座	4月18日(火)	梅文化会館 第2講座室	夏野菜の作り方 ～なす、トマト、きゅうり～
①	実習	4月19日(水)	圃場	農業機械の使い方、耕起、畝立て、耕耘の実習、野菜類の播種
②	実習	4月26日(水)	圃場	主な果菜類の作り方 施肥設計、施肥(堆肥施用と土壌改良)
③	実習	5月3日(水祝)	圃場	果菜類の定植と栽培管理
④	実習	5月17日(水)	圃場	果菜類とさつまいもの定植、野菜の栽培管理ほか
⑤	実習	5月31日(水)	圃場	果菜類の定植後の栽培管理Ⅰ
⑥	実習	6月7日(水)	圃場	果菜類の定植後の栽培管理Ⅱ
4	講座	6月14日(水)	南区役所	大阪エコ農産物認証制度について
5	講座	6月21日(水)	南区役所	土作りについて(土の性質、肥料、助塩対策など)
⑦	実習	7月12日(水)	圃場	太陽熱利用による土壌消毒
6	講座	7月19日(水)	南区役所	秋冬野菜の作り方Ⅰ ～キャベツ、はくさい、ブロッコリー、だいこん～
⑧	実習	8月2日(水)	圃場	はくさい・キャベツ・ブロッコリーなどのアブラナ科野菜の播種
7	講座	8月16日(水)	南区役所	秋冬野菜の作り方Ⅱ ～しゅんぎく、ほうれんそう、小松菜～
⑨	実習	8月23日(水)	圃場	秋野菜圃場の施肥・畝立て・マルチ作業、だいこんの播種
⑩	実習	8月30日(水)	圃場	アブラナ科野菜の定植ほか
⑪	実習	9月6日(水)	圃場	アブラナ科野菜の定植ほか
⑫	実習	9月13日(水)	圃場	きゅうり支柱・ネット張り
⑬	実習	9月20日(水)	圃場	しゅんぎく・ほうれんそう・小松菜・たまねぎの播種
⑭	実習	10月4日(水)	圃場	アブラナ科野菜の病害虫防除、追肥
⑮	実習	10月18日(水)	圃場	秋野菜の栽培管理
8	講座	10月25日(水)	未定	研修① 農家圃場見学
⑯	実習	11月1日(水)	圃場	たまねぎの定植
⑰	実習	11月22日(水)	圃場	堺市農業祭用野菜の収穫
⑱	実習	11月23日(木祝)	大仙公園	堺市農業祭(野菜の販売)
9	講座	12月6日(水)	南区役所	環境にやさしい栽培技術(有機農業などについて)
10	講座	1月24日(水)	南区役所	講座の復習 ～野菜の作り方についての復習～
11	講座	2月6日(火)	ハーベストの丘	研修② ハーベストの丘「またきて菜」見学
⑲	実習	2月14日(水)	圃場	秋・冬野菜の片づけ、じゃがいもの定植
⑳	実習	3月6日(水)	圃場	次年度の作付け体系(案)の策定、春野菜の栽培準備
12	修了式	3月13日(水)	南区役所	修了式(講座のふり返りと意見交換)

(注) **講座、実習そして曜日班管理作業のそれぞれ2/3以上参加された方に「修了書」を交付します。**

講座や実習の日程は、天候などにより変更することがありますので、予めご了承ください。

また、栽培する野菜品目は状況により、変更することがあります。

みないき農業塾 塾生さんの声

令和4年度 10期生の声 をご紹介します

季節に応じた農作業のスケジュールを年間を通じて体験できました。

小さな種が立派な野菜に育つ感動は、これからの野菜作りの自信とパワーになります。

家庭菜園の経験もなく手ぶらで参加しました。先輩方のご指導で、自分で消費する分は一つでも作ってみたいという気持ちを抱かせてくれた一年でした。

学ぶことで環境問題等に興味が湧き、ニュースを聞くポイントも変わりました。なにより楽しく学べたことに感謝します。

大変なことや重労働もありましたが、自分が蒔いた種が芽を出し成長していく姿を見て嬉しくなりました。自分が育てた野菜は本当に美味しく感動しました。楽しみです！ぜひ一度体験してほしいです。

講義も実習も、丁寧に指導していただき久しぶりの学生気分でも、楽しく学ぶことができました。美味しく効率の良い野菜作りにランクアップできました。いろいろな方と出会えたのも大きな収穫でした。

逆境もど吹風と芽吹き育つ作物。晴天（炎天!?) 下で汗を流せる清々しさ。実りを手に取り、腹に収める充足感。理屈めきの笑顔をもらいました。

春夏秋冬、季節ごとに農の学び、楽しみがあります。「スマホを置いて、野に出よう！」



農業について何も知りませんでしたが、とても勉強になりました。毎週圃場に行くのが楽しみで、塾生やアシスタントの方々とお喋りも楽しかったです。

さまざまな野菜の栽培方法があり、答えが一つでないことを学びました。

野菜を種や苗から育て、出荷するまでの流れを学びました。

サラリーマンを卒業して、農業塾で一から畑を教えていただき、知らないことはばかりで新鮮な一年でした。

初めて生産者側の立場になって物考えるようになりました。みないきのおかげで心から感謝して、毎食の「いただきます」が言えるようになりました。こんな気持ちで毎食ご飯を噛みしめられ幸せです。

圃場の整備から出荷まで、一連の作業をいろいろな方々と一緒にできたことが、農業や野菜作りを始める一歩としてよい経験になったと思います。

今まで野菜作りは書籍などからの知識のみでしたが、みないきで、いろいろな経験・学習ができてよかったです。

農業の大変さに驚きましたが、楽しく作業することも学ばせていただきました。

講座と実習、両面から学ぶことができました。日々、野菜を観察すること、そして収穫した野菜を無駄にせず、消費者のもとに提供することの大切さを教えていただきました。

親切かつ丁寧な指導で、農業の基礎から学ぶことができました。

技術だけでなく知識も習得することができたので、農業に関わる仕事もできそうです。

自己流のプランター栽培では上手いかなかったのですが、農業塾では学ぶことが多かったです。とても楽しく過ごせました。

毎週参加はなかなか大変でした。塾生の質問と講師の説明のやり取りが盛り上がりました。

仲間との会話は、野菜の話に限らずいろいろな収穫あり。楽しく充実した一年でした。

普段、経験できないことができました。

みないき農業塾は、地域での農業活動を通じて持続可能な社会を目指します

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



みないき農業塾でめざすSDGsゴール

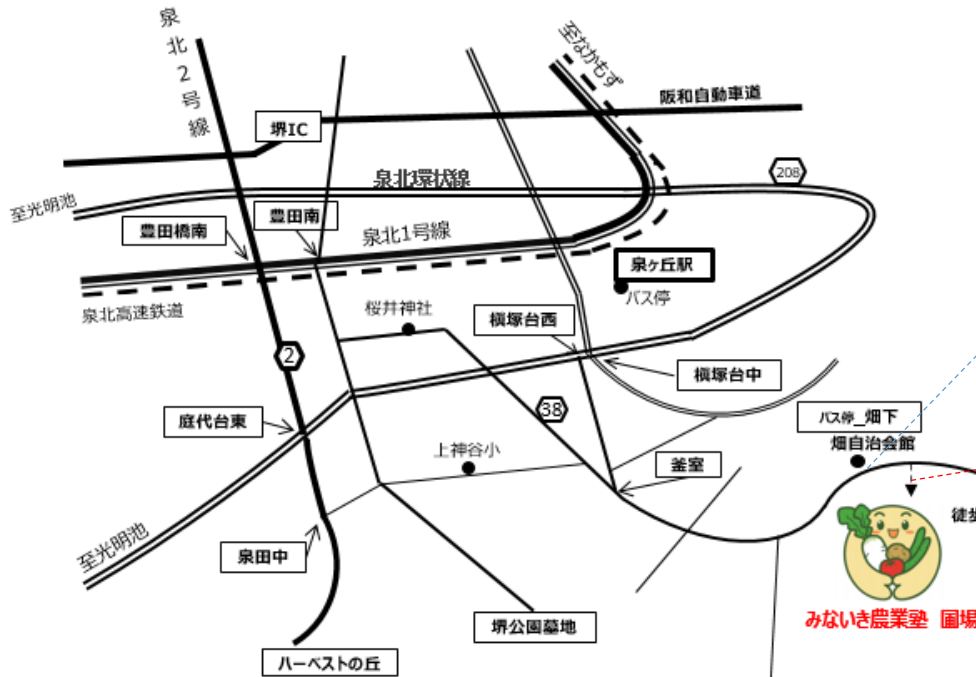


SDGsとは…「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに達成する目標です。「17の目標（ゴール）」と「169のターゲット（具体目標）」で構成されています。

アクセス

講座：堺市南区役所 榎文化会館 泉北高速鉄道「榎・美木多」駅より徒歩約3分。駐車場があります。

実習場所(圃場)： 堺市南区 畑 (はた) 地区 南海バス停「畑下」より徒歩約3分。駐車場があります。



実習時は圃場より250m手前の畑自治会館駐車場に駐車してください（駐車許可証が必要）



圃場の入口付近。榎塚台西交差点から府道38号を南へ2.4km約進み右折



<写真：Google マップより引用>